

令和5年9月27日

株式会社未来の「SDGs宣言」策定支援について ～ 「とくぎんSDGsサポート」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、株式会社未来（徳島県阿波市、代表取締役：森本 直秀）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社未来
所在地	徳島県阿波市吉野町柿原1丁目358-1
代表者	代表取締役 森本 直秀
業種	福祉事業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





株式会社未来 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2023年9月27日
株式会社未来
代表取締役 森本 直秀

SDGsの達成に向けた取組

◆ ながく、自分らしく暮らせる社会の実現

介護事業を通じて、利用者の住み慣れた環境でいつまでも自分らしく、安心して過ごすことができる社会の実現に取り組めます。



【主な取組】

- ・リハビリ、認知症予防等の積極的な実施による利用者の健康寿命増進
- ・閉鎖的なイメージを払拭する開放感ある施設整備
- ・健康経営優良法人の認証取得継続

◆ 働きやすい・働きがいのある職場づくり

社会福祉のプロとして、地域社会を支えることができる人材の育成に努めるとともに、ワークライフバランスを推進し、スタッフ一人ひとりが健康的に長く働くことができる職場環境を構築します。



【主な取組】

- ・特別休暇制度の創設、活用促進により子育て世代の介護職への就労支援
- ・会社負担による外部認定資格の取得支援
- ・有給休暇の取得推進や残業ゼロ継続によるワークライフバランスの推進

◆ 地域社会への貢献

地元医療機関との連携や地域行事への積極的な参加や協賛を通じて、介護・福祉事業者としての役割を認識し、持続可能な社会の実現に貢献します。



【主な取組】

- ・地域医療機関、福祉機関との連携強化
- ・地元人材の積極採用による地域雇用の創出
- ・学生の職場体験学習やインターンシップへの参加、受け入れ

◆ コンプライアンスの徹底・ガバナンス強化

スタッフ一人ひとりのコンプライアンス意識醸成に努めるとともに、大規模災害など非常時における介護サービス体制を整備し、信頼と信用の高い企業風土を構築します。



【主な取組】

- ・スタッフの法令順守、ハラスメント防止に関する社内勉強会の実施
- ・非常時における事業継続計画(BCP)の策定及びサービス継続の訓練実施
- ・業務上発生しうるリスクを抽出し、都度社内会議による周知・管理を徹底

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

